

復刊

ハザミ

所沢図書館だより
復刊6号(通巻84号)
題字 高橋 玄洋氏

目次	
P.1~4	楽しいイベントがいっぱい!! 第14回図書館まつり
P.5	トベアの分館めぐり
P.6	ボランティア登場



たのしい郷土のお話

～手作り紙芝居～ (柳瀬分館)



今年で14回目を迎える図書館まつりが、平成25年10月26日(土)から11月20日(水)まで、図書館本館、各分館で開催されました。
「親子で図書館、つなごう紡ごう心のページ。」をテーマに様々なイベントが開催されました。各館の様をお伝えします。

楽しいイベントがいっぱい!!
☆第14回図書館まつり☆

今年も本館に遊びに来たよ!!



トころん

向陽中学校の美術部
作成の案内板

(新所沢分館)



発砲スチロールペーパーを
使った飛行機作り

(松井小学校図書館)



親子おはなし会スペシャル
(椿峰分館)

講演会・講評会 (本館)

スペシャルおはなし工作会
(所沢分館)



「私と所沢」
講師・高橋玄洋さん



詩を書こう
講師・須永紀子さん



講師・佐藤亭子さん

ぬいぐるみおとまり会
(富岡分館)



シンポジウム
(本館)



スペシャルおはなし会
(狭山ヶ丘分館)



本館

平成25年10月26日(土)、午前9時40分、田口実行委員長と岸館長の開幕の挨拶で、図書館まつりが始まりしました。1階エントランスには、実行委員の皆様で飾り付けをした各催し物のポスターが貼られ、入り口には受付も設けられました。来館された方は、入り口でプログラムやアンケートを受取り、お目当ての催し物に参加されていきました。所沢市のキャラクター「トコロん」や所沢市広報課のマスコット「ひばりちゃん」も応援に駆けつけてくれました。

10月26日(土)

★午前10時から、3階集会室にて、所沢在住50余年の脚本家で作家の高橋玄洋氏の「私と所沢・高橋玄洋講演会」が開催されました。起草委員長を務めた市民憲章への想い、所沢の文化を守ることの大切さなどを目で見、肌で感じた所沢の50余年を、郷里尾道のお話も交え中心に語っていただきました。参加者は22名でした。

★午前11時から、1階おはなし会室で図書館おはなしボランティアによる「おはなし会」が開催され

ました。子ども5名、大人4名の計9名の参加でした。

★午後1時半から、1階おはなし会室にて、鈴木征子さんによる「書いてみたいな！ところざわのむかしばなし」が開催されました。昨年第13回では、一般を対象に語っていたいただきましたが、今年度は、「動物のもちほこび」、「あつちっちいの新光寺」、「ねずみと焼きだんご」の三話を、語っていただきました。参加者は、子ども7名、大人8名でした。会場内に、昔の所沢の写真展览展示していただき、小さなお子様も興味深く聞いていました。

★午後2時から、3階集会室にて、市内在住の詩人須永紀子さんの「詩を書くくうくう詩人・須永紀子さんによる詩の講評」が開催されました。事前に応募された作品を読みながら、詩とは何か、どのように詩を書くのかをお話していただきました。応募作品16部。参加者は28名でした。

★午後2時半から、1階おはなし会室で図書館おはなしボランティアと職員による「工作教室」が開催されました。紙コップでUFOを作りしました。子ども18名、大人

6名の計24名の参加でした。

★午後4時から、1階おはなし会室で「ぬいぐるみのおとまり会&おはなし会」が開催されました。子どもたちの大切に行っているぬいぐるみやお人形が、一晩図書館にとまりするという企画です。おはなし会が終わると、子どもたちは名残惜しそうにぬいぐるみを預けていきました。ぬいぐるみたちは、夜の図書館を楽しみ、27日に子どもたちに引き取られていきました。おはなし会 子ども8名、大人3名、計11名。ぬいぐるみ10体。

10月27日(日)

★午前10時から、3階集会室にて、紙芝居ボランティアの佐藤亭子さんの「演じてみよう！紙芝居」が開催されました。発声練習や演じ方のポイントを教えてください、航空記念公園で、青空の下、紙芝居を実演しました。大人23名の参加がありました。

★午前11時から、図書館おはなし会ボランティア、午後1時半から、所沢市文庫・親子読書会連絡会による「おはなし会」が、1階おはなし会室で開催されました。それぞれ、子ども11名、大人7名の計18名、子ども8名、大人14名の計

22名の参加がありました。

★午後2時から、3階集会室にて、シンポジウム「パパもいっしょに！絵本を楽しむイクメン講座」が開催されました。保育の専門家として、あかねの虹保育園園長の牧裕子さん、絵本ナビ勤務でご自身も絵本の読み聞かせを育児に活かしている篠淳一郎さん、所沢市保健センター勤務の保健師美甘利恵さんがパネリストとなり、家庭での読み聞かせについてお話をいただきました。子ども2名、大人22名の参加がありました。

★午後2時半から、1階おはなし会室で所沢市文庫・親子読書会連絡会による「工作教室」が開催されました。紙コップでケロケロカエルを作りしました。子ども46名、大人18名の計64名の参加でした。

★午後4時から、2階の雑誌コーナーで恒例のミニコンサートが開催されました。今年は、富岡ハーモニカクラブによる「ハーモニカ・ミニコンサート」でした。静かな図書館にハーモニカの音色が響き渡り、雑誌コーナーは聴衆者であふれました。「秋のメドレーの秋・もみじ・虫の声・赤とんぼ」、「亜麻色の髪の乙女」、「月の

砂漠」の合奏のあと、「旅愁」、「青い山脈」、「翼をください」、「ふるさと」を、ハーモニカ伴奏で合唱しました。

26日・27日の両日開催されたのが、「館内めぐり」・「トベアスタンラリー」・「所沢ゆかりの作家」・「川柳の木」です。

★「館内めぐり」は、26日午前10時半、午後3時半、27日午後3時の計3回行いました。2日間で、23名の方が参加されました。

★子ども向けのイベント「トベアスタンラリー」は、館内に置かれているスタンプを見つけ出し、5つ集めると景品の折り紙がもらえるというものです。両日で、子ども273名、大人3名の参加がありました。

★「所沢ゆかりの作家」は、所沢市にゆかりのある著作者のリストを毎年更新し、図書館まつりの時期に全館で配布するものです。なお、本館3階の参考室には「所沢ゆかりの作家」コーナーがあり、いつでも閲覧できます。

★「川柳の木」は、図書館や読書者テーマにした川柳を募集し、木に見立てた展示をしました。514首の作品が集まりました。

所沢分館

所沢分館は、11月2日(土)・3日(日)に、図書館まつりを開催いたしました。

「とこぶんブックリサイクル」では、寄贈本や保存期限切れの資料を自由に閲覧し持ち帰っていただけるよう2階カウンター前に並べました。用意した550冊のうち、350冊ほど持ち帰っていただきました。多くの方に喜んでいただけました。

児童向けイベントとしては、「スタンラリー」トベアのおねがいほんをさがして！」を行いました。両日で75人の方にご参加いただきました。くじに書かれている本をさがし、スタンプを集めるもので、景品は不思議な触りごこちの風船人形。さがした本もたくさん借りていただけました。

おはなしと工作教室を合体した「スペシャルおはなし工作会」では、所沢分館ではめずらしい男性による読み聞かせや影絵で盛り上がったあと、ボール紙・キッチンテープを使った三角形の万華鏡づくりをしました。

「親子映画会くドラえもん祭り」では、家族揃ってご参加いただきとても好評いただきました。

椿峰分館

椿峰分館は、11月16日(土)・17日(日)・20日(水)の3日間、図書館まつりを開催いたしました。

16日・17日両日開催したスタンラリー「4匹のクマの忘れものを探そう！」は、館内に配置したクイズに答えてもらうもので、2日間で90名近い参加がありました。

17日(日)には、「大人向けミニブックトーク」を行いました。一般書3冊と児童書1冊、手遊びを紹介しました。参加者は男性1名、女性4名の5名でした。アンケートによると、「知らない本があり興味を持った」「次回は、世界の地図の本を紹介してほしい」など好評でした。紹介した本や関連本も貸出されました。

20日(水)には、「親子おはなし会スペシャル」を行いました。親子5組10名の参加でした。絵本の読み聞かせ、紙芝居、手遊び、わらべうたなどを行いました。初めて参加された方が多くいらっしやいました。手遊びやわらべうたで場が和み、子どもたちの笑顔が見られました。終了後、参加者同士の交流もあり、良い雰囲気で行われました。

狭山ヶ丘分館

狭山ヶ丘分館の図書館まつりは、11月9日(土)・10日(日)の2日間でした。

9日・10日共に、「図書館くじ」を行い、100名近い方に参加していただきました。子どもたちには、特に好評で、何が出るだろうとわくわくした様子でくじをひいていました。くじに書かれている本を借りる子どもたちも多く、本の貸出しにつながりました。

9日(土)には、ポケットシアターによる「スペシャルおはなし会」音楽といっしょに楽しむおはなし」を行いました。キーボードを使った音楽を交えたいつもとは違うおはなし会を、子どもたちは楽しみながら集中して聴いていました。

10日(日)には、LLPスケッチによる「エコバッグをつくろう」を行いました。参加者の皆様は、熱心にきれいなチラシを切り抜いたり、折紙をカラージュするなど工夫をされ、オリジナルのエコバッグを完成させていました。参加者同士の交流も盛んで、バッグを見せあい、お互いの作品を鑑賞していました。

富岡分館

富岡分館は11月9日(土)・10日(日)の2日間、図書館まつりを開催いたしました。

9日(土)に行った「ぬいぐるみおとまり会」は昨年と同様に、参加された方々に好評をいただくことができました。

9日(土)から17日(日)まで行った「みんなのおすすめ読書の木」、「トベアをおつてみよう!」、「おはなし会こうさくだいしゅうこう!」、「親子で読む絵本」は、親子連れを中心に多くの方に参加いただくことが出来ました。特に「みんなのおすすめ読書の木」では近隣の小学生児童のみなさんから紹介文をいただき、賑やかな木となりました。

10日(日)に行った講演会「所沢の遺跡」は所沢市埋蔵文化財センターに協力していただき富岡地区を中心とした所沢の歴史について講演いただきました。地域に対して大変興味をお持ちの方が多く、講演会終了後も質疑応答が30分以上行われました。実際に出土した土器を手にとることができ、充実した講演会となりました。

柳瀬分館

11月2日(土)・3日に行われた柳瀬分館の図書館まつりは行事が目白押しでした。

まず「拡大版スペシャルおはなし会」は幼児向けと小学生向けの2部構成でパネルシアター、落語など盛りだくさんの内容を楽しんでももらいました。「としよかんマスター」は問題を解いて全問正解者に「としよかんマスター」認定証を授与しました。難しかったようですが頑張つてみんな挑戦しました。「おぼけかぼちゃおもさあてコンテスト」は自分やお子さんの体重と比べて応募する人が多かったようです。正解者にはプチプレゼントを差し上げました。

「たのしい郷土のお話」は、手作りの紙芝居を昨年に続いて柳瀬郷土史研究会にお願いしました。「親子で!自然観察講座 秋の巻」は図書館の中庭で、大人も子どもも夢中になって化石発掘体験を行いました。子どもが大好きな「スタンプラリー」は、手作りのしおりや切り紙をプレゼントしました。参加した利用者と同じくらいスタッフも楽しんだ図書館まつりでした。

新所沢分館

新所沢分館は、11月16日(土)・17日(日)の2日間、図書館まつりを開催いたしました。

今年度の図書館まつりは、昨年度より盛りだくさんの内容となりました。新所沢分館と職員をより知ってもらおうと「新所沢分館のあゆみ」、「図書館員の自己紹介とおすすめ本対決」の展示を行いました。16日(土)には、所沢にある句碑のスライドを上映しました。

地域の方々と協力して行った企画が好評でした。デザインから制作まで向陽中学校美術部の生徒に依頼した図書館まつりの「案内板」と公民館の俳句サークル爽樹俳句会との共同企画展示「虚子の直弟子・郷土の俳人 深見けん二」です。(案内板は本紙表紙に写真掲載)

子ども向けに、スペシャルおはなし会を、16日(土)と17日(日)に開催しました。お話や手品などが好評でした。また、工作会「びゅんびゅんごまをつくろう」も17日(日)に開催しました。まつり前から始めたスタンプラリーを含め、今年も、多くの方々にご参加いただきました。

松井小学校図書館

松井小学校図書館は、11月3日(日)図書館まつりを開催いたしました。

あいにく地域の行事などと重なり、参加者は多くありませんでしたが、楽しい図書館まつりになりました。

「おはなし会」では、語り「だめといわれてひっこむな」、絵本『あじのひらき』、手遊び「いわしのひらき」、パズル絵本『ももたろう』、絵本『ざぼんじいさんとかきのき』などを行いました。

子どもたちは、お話の中に自然に入り込み、集中してとても楽しそうでした。

おはなし会後の「工作教室」では、発泡スチロールペーパーで飛行機を作りました。発泡スチロールペーパーは、ほとんど重さがないので、バランスよく作ると、驚くほど長く飛んでいきます。子どもたちは、いろいろな形の飛行機を作り、夢中で飛ばして、遊んでいました。

参加者は、子ども1名、大人1名の2名でしたが、静かな館内、落ち着いた心温まる図書館まつりになりました。

トベアの分館めぐり

第5回

吾妻分館

ぼくは図書館のマスコット
「トベア」。5回目は、
吾妻分館を紹介するよ♪



吾妻分館【基本情報】

〒359-1131 久米 2229-1

TEL 04(2924)0249 FAX 04(2928)8250

西武池袋線西所沢駅より徒歩 15分

ところバス南路線 (山口循環・吾妻循環コース)

「吾妻公民館」下車

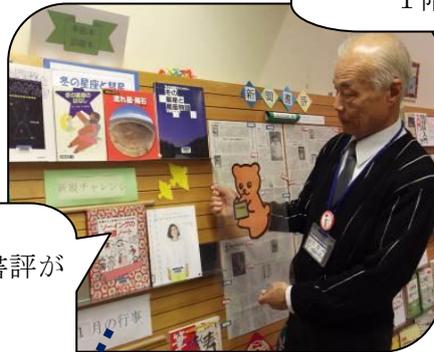


吾妻分館は
トトロの森のすぐ近く
吾妻まちづくりセンターの
1階にあるよ!

トベアくん
いらっしやい!
待っていたよ。



田辺分館長さん
こんにちは!
今日は案内
よろしくね。



月替わりの
展示本に新聞書評が
あるよ!
新しい本も
いっぱいあるね!

インターネットで
ぼくのことを
わかるかな♪
所沢市の
ホームページを
調べてみよう!

本の修理を
お手伝い♪



ティーンズコーナーは
ぼくより少し大きい
お兄さん お姉さん
向けの本が
たくさんあるね♪



あっ!
ぼくの大好きな
ホットケーキの本!



貸して
ください♪

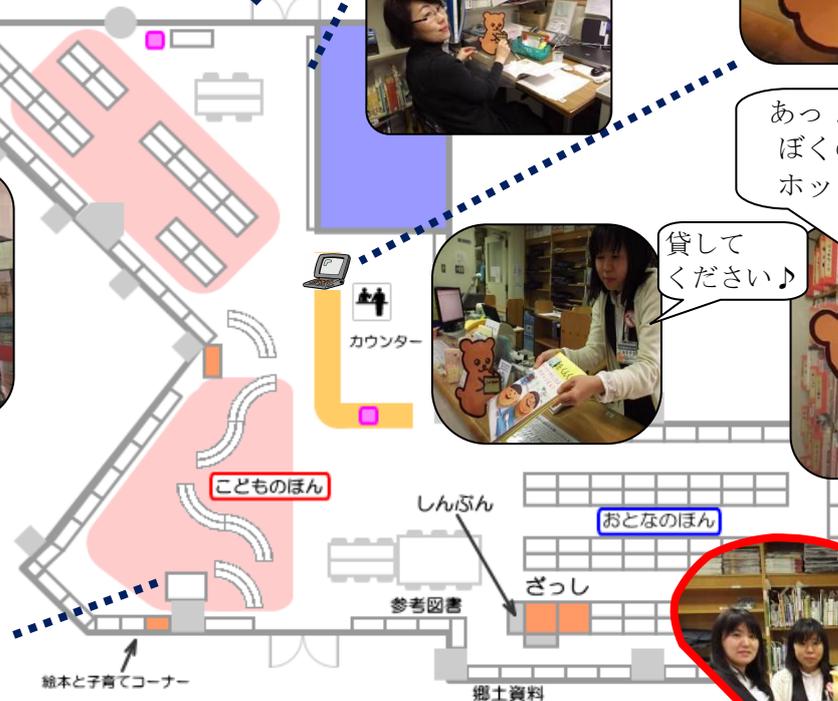


紙芝居に挑戦!
はじまり
はじまり♪



本のご相談は
お気軽に♪
声をかけて
くださいね。

吾妻分館スタッフです。
いつも優しく丁寧な対応を
心がけています。
皆さまのご来館をお待ちしています♡



おはなし会 ボランティア登場

おはなし会ボランティアとして、絵本の読み聞かせに携わってきました。毎月一回の勉強会はボランティアを続ける上で大変励みになっていきます。また、たくさんの元氣ももらえるのは、おはなし会室のぞいてくれる子供たちです。



絵本の読み聞かせボランティア
せせ 鴻巣さん

「今日はどんなの読むの？」
「あらっ！それ知ってる」などと反応があったり、願いが叶う(?) ロウソクの火を誰が消すかでもめるのも楽しい時間です。
本は読んでもらっても自分で読んでも楽しいもの。おはなし会がきっかけで、本への興味が少しでも広がってくれば幸いです。そして「ああ、おもしろかった！」と読後の一言がもらえるよう、これからも努力していきたいです。

ストーリーテリング 入門講座を終えて

ストーリーテリングとは昔話や創作のおはなしを覚えて語ること。大変興味があり入門講座を申し込みました。「お話を語る」とは口承文芸であり、古から世界各国で昔話・民話として引き継がれてきた奥行き深いお話であります。お話を語るとき、語り手と聞き手の間



ストーリーテリングボランティア
山上さん

には目と目による信頼関係と親密感が生まれる事を、講義と実習を通して学びました。
実習では、お話の先の文言が真っ白になり中断する失敗もしました。絵本の「読み聞かせ」とは違った趣があり、じっくりと取り組んでいきたいと強く感じました。語り終えたあと、聞き手に話の原風景がほっこりと残るような語り手になりたいと思っています。

夜間開館のお知らせ

本館：火曜日のみ午後7時まで開館。(7月から9月は午後8時まで)
所沢分館：火曜日から金曜日は午後7時まで開館。
新所沢分館：火曜日から金曜日は午後9時まで開館。
※休館日は除きます。

コンビニ取次

予約図書等を、市内8か所のコンビニエンスストアで受け取る事ができます。予約時に受け取りを希望する「コンビニ」を設定すれば、ご指定の店舗に配送いたします。24時間受け取り可能です。※詳しくは、所沢図書館本館、及び各分館にお問い合わせください。

編集後記

◆春眠暁を覚えずで、朝が眠い(S)
◆桜咲く、同じ春来て今幸せ(A)
◆今年はお花見したいな。(T)
◆桜咲く季節になり、受験生にも笑顔が咲きました。(I)
◆春は別れと出会いの季節。34年間、お世話になりました。(M)

編集発行：所沢市立所沢図書館 〒359-0042 所沢市並木 1-13

ホームページアドレス

パソコン <https://lib.city.tokorozawa.saitama.jp>

携帯電話 <https://lib.city.tokorozawa.saitama.jp/k>

電話 / FAX

本館 04-2995-6311 / 04-2992-1421
所沢分館 04-2923-1243 / 04-2928-8195
椿峰分館 04-2924-8041 / 04-2928-8148
狭山ヶ丘分館 04-2949-1193 / 04-2949-8577
松井小学校図書館 04-2992-2796 / 04-2992-2797

富岡分館 04-2943-3636 / 04-2943-6680
吾妻分館 04-2924-0249 / 04-2928-8250
柳瀬分館 04-2944-4023 / 04-2945-7236
新所沢分館 04-2929-1905 / 04-2929-1906